

令和4年度 学校評価一覧

小坂町立小坂小学校
小坂町立小坂中学校

学校教育目標		「生きる力」と「ふるさとを愛する心」をもった児童生徒の育成 ～つながり、かかわり、豊かに学ぶ～																			
評価項目	具体的内容	自己評価A		外部評価		評価指標	実践課題	主な取組	主な担当	自己評価B		外部評価									
		前期	年度末	前期	年度末					前期	年度末	前期	年度末								
児童・生徒の状況	1 学ぶ力・基礎学力の向上	意欲的に学習に臨み、基本的学習習慣を身に付けて、学力を向上させようと努力している。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	①意欲的な学習への取組	主体的に学習に取り組む意欲と態度の向上 「問い」を発する力や読解力の向上 学びのサイクルづくり	「学習の約束」の確認と定着、小坂スタンダードの推進 “あかしあ”のある授業、言語活動の充実、読書への意欲 家庭学習の手引き、家庭学習強調週間、全教員による家庭学習点検	研究部 学習指導部	3	3	3	3							
							②学力の定着・向上	諸検査や学習状況調査の活用 諸検査や学習状況調査の回復指導	類似問題の活用、パワーアップタイム等を活用した学習指導 諸検査結果の検証、弱点克服に向けた回復指導	研究部 学習指導部	3	3	3	3							
	2 自主的・自律的な生活	自他の関わりを深め、互いに認め合い、切磋琢磨し合いながら豊かな人間性を育み、自律的に学校生活を送っている。	概ね良好	良好	概ね良好	良好	③開かれた心と自立心	良好な人間関係を築こうとする意識の向上 他人を思いやる心、人のために尽くす姿勢と行動力の育成	授業や短学活での場づくり、学校生活アンケート ボランティア活動、施設訪問、地域行事への参加	特活指導部	3	3	4	4	3	4					
							④集団生活の向上	特別活動を要とした関わり合う活動の充実 児童会活動、生徒会活動等、集団としての力の向上	感動のある体験活動、課題発見・探究活動の工夫 主体的な計画と運営、活動内容の工夫、リーダーの育成	特活指導部	4	3	4	4	3	4					
							⑤居心地のよい学級生活	互いに認め合う学級づくりの推進 学級の一人としての自覚と責任の育成	学級会を軸とした話し合い活動の充実、言語環境の整備 係活動、学級活動の充実	特活指導部	3	3	3	3	3	3					
	3 健全な生活習慣と健やかな体	あいさつや言葉遣い、時間などを意識し、規律ある落ち着いた生活を送ろうとしている。また、食や運動を通して健康や体力について関心をもち、健康の保持増進に努めている。	概ね良好	良好	概ね良好	良好	⑥基本的な生活習慣の形成	相手に届く元気なあいさつや返事の習慣化 規律ある落ち着いた生活づくり	集会、児童会・生徒会活動、継続的な指導 時間厳守の生活、学級力向上アンケート	生徒指導部	3	3	3	3	3	3					
							⑦健全で共感的な心の育成	いじめや不登校の未然防止と迅速な対応・支援 共感的な教育相談活動の実施	状況把握、対策委、児童生徒支援担当教員を中心にした即時対応 教育相談、三者面談、関係機関との連携	生徒指導部	3	3	4	4	3	4					
							⑧健康の保持増進、食育の推進	望ましい生活リズム、食習慣の形成 主体的に健康管理を考えた生活 継続的な体力づくりの実践	学校生活アンケート、早ね早おき朝ごはん、食育指導の充実、メディアコントロール 病気の予防・治療指導、保健だよりの発行 体育の授業、業間運動、委員会活動、部活動指導	生徒指導部	3	3	3	4	4	4					
	4 ふるさとに対する誇り・キャリア発達	郷土愛が深まり、社会的・職業的自立に必要な基盤となる資質・能力が身に付いている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑨郷土愛と豊かな心	ふるさとでのよさの発見、愛着心の醸成 社会を支える自覚と創造性の涵養	校外学習、地域学習、地域人材や教材の活用 総合的な学習の時間の充実	教務部	3	3	4	4	4	4					
							⑩学び、働き、生きる実感	自己理解と社会的・職業的自立の実感 将来構想に基づいて、見通しと計画をもって実践する力の育成	職業教育活動、ボランティア活動 進路学習、キャリアノート、夢コーナー	特活指導部	3	3	3	3	3	3					
	学校運営の状況	5 安全・安心	児童生徒の安全確保と危機回避意識の向上に取り組む、危機管理が組織的に進められている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	概ね良好	⑪安全教育と安全管理	登下校・諸活動における安全指導の徹底 危機管理(回避)意識の高揚と緊急時対応の体制整備 施設・設備の保守点検と安全確保	交通安全教室、危険箇所の確認・作成 避難訓練の計画的な実施 日常の点検及び業者による保守点検の計画的な実施	生徒指導部 教頭 総務部	3	3	3	3	3					
								6 組織運営	特色ある学校づくりが計画的・組織的に推進されている。	概ね良好	良好	概ね良好	良好	⑫明確で責任ある運営体制	経営方針や実践課題・施策の共有化と学校評価の活用 学校課題の解決に向けた提案と責任のある組織運営	開かれた方針と評価、評価面談 PDCAサイクルを機能させた組織運営、連絡・連携の深化	校長 教頭	3	3	3	3
⑬教育課程の編成・実施														小中一貫教育を充実させるための実践的な組織体制の構築 諸活動における、子どもの心に響く指導の工夫	組織の重点化と改編、小中指導部の連携強化 行事予定・週報の作成、乗り入れ授業・合同行事の実施 児童生徒の主体性を引き出す活動計画、一人一人が活躍する場や認められる場の設定	教務部 特活指導部	3	3	4	4	4
⑭事務運営		教育予算の効率的でメリハリのある運用と適正な会計処理 教員が子どもに向かう時間と場を確保するための事務支援	重点配分事項の整理と調整、諸帳簿の整理・管理 学年会計調書処理、出張関係事務等	総務部	4	4	4							4	4	4					
7 研究・研修		教育目標の実現に向けて学校力のレベルアップのために、教職員の研究・研修が活発に行われている。	概ね良好	概ね良好	概ね良好	良好	⑮研究の推進・研修の充実	互いに実践を開き高め合う研究の推進 教育諸課題解決のための研修の充実	研修の機会の確保と充実、小・中教科部会の活性化 自主研修と合同研修(生徒指導研修・特別支援教育研修等)	研究部	3	3	3	3	3						
							⑯授業改善	主体的な学びの姿勢を育てる授業構築・実践 学習内容の連続性や系統性を踏まえた教科指導 諸調査分析結果の日常授業への反映	小坂スタンダード“あかしあ”の実践、ねらいと整合する評価 ゴールを明確にした単元構想、教科における見方・考え方を働かせた授業構築 児童生徒評価に学ぶ、分析を生かした授業設計	研究部	3	3	3	3	3	4					
8 保護者・地域との連携		学校の取組が保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好	良好	良好	⑰情報の発信	広報活動の充実	学校報、学年通信、HP、各種便り、緊急メール、町広報	教頭	4	4	4	4	4						
							⑱地域の教育力の活用	地域人材・素材の活用、地域学校協働活動の実施	総合的な学習、ふるさと教育、クラブの時間、地域行事		4	4	4	4	4						

文責：校長 奈良 育

本校教育活動の年度末評価

12月に児童・生徒、保護者それぞれに、今年度2回目の学校生活に関するアンケートを行い、回答していただきました。年末を控えてご多用の中、ご協力いただきましたことにあらためて感謝申し上げます。

2月10日には、学校運営協議会(委員6名参加)で、学校評価をしていただきました。授業参観の後、保護者の皆様方からご協力いただいたアンケート結果のデータなどを参考にしながら、本校の教育活動について、運営委員の方々から外部評価とご助言をいただきました。新年度に向けて、さらなる充実・改善に生かすよう努めますので、ますますのご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。1月16日付け文書「学校評価アンケートの回答について(お礼)」でアンケート結果数値は紹介いたしました。以下に、年度末学校評価の概要を記載しました。前述「学校評価アンケートの回答について(お礼)」とあわせてご覧ください。

評価区分と数値：きわめて良好、良好、おおむね良好、やや不十分、努力を要する

I 学ぶ力・基礎学力の向上

☆授業に対する意欲 ☆家庭学習の習慣化 ☆読書に対する意欲

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【来年度の学校の改善策】

- ・中では今年度の研究に沿った授業による鹿角教科研(11月国社保)を成功させた。小では来年度の鹿角教科研(9月外国語)に向けて実践を積み重ねる。
- ・9年間の系統性をもたせた具体的な指導内容を、小中話し合いをして決めることができた。
- ・家庭学習のあり方について、小中の実態に応じて一人勉強、パワーアップノートを充実させる。
- ・読書活動に課題があるので、地域団体の協力も得ながら取組を工夫していく。

【学校運営協議会からの助言等】

- ・参観した授業では、どの学級も意欲的に集中して取り組んでいたし、話す側と聞く側の良好な関係も見られた。学級の雰囲気も小中とも温かく、児童生徒と教師が共に課題に向かっていた。タブレット使用も自然な形で取り入れられていて進化を感じた。
- ・授業で、教師の説明が長すぎる場面が見られたので改善を図ってほしい。

II 自主的・自律的な生活

☆思いやりの心 ☆達成感や感動 ☆相手や周囲に配慮した言動

自己評価：良好 外部評価：良好

【来年度の学校の改善策】

- ・年2回の学級力アンケートから見えた課題を学級で解決策を考えて実行に移したことで効果があった。来年度も即時、学級で対応する。
- ・ねらいに沿った形で各行事が運営され、児童会活動・生徒会活動は主体性が育ってきた。各行事には学級一丸となって取り組む様子が見られ、盛り上がった。小中での合同行事も効果的に活動していきたい。
- ・小「坂っ子集会」の継続と中「生徒集会」の準備活動も含めて充実を図っていく。
- ・ボランティア活動については、校外だけでなく校内との両方で機運を高めていきたい。

【学校運営協議会からの助言等】

- ・中学校で自主的で自由な発想をもって生徒会活動等を進めることができる校風が素晴らしい。やる気を高めている先生方の支援と生徒たちの力を感じる。
- ・「坂っ子集会」「生徒集会」「あかしあ集会」等、小中とも集会活動が子どもたちを育てている。小学生が話す内容から、中学生への憧れや思いやりを受けていることを感じる。

III 健全な生活習慣と健やかな体

☆相手に届く元気なあいさつや返事 ☆規則正しく規律ある生活 ☆体力の向上

自己評価：良好 外部評価：良好

【来年度の学校の改善策】

- ・小中とも児童生徒が落ち着いている。教師との良好な信頼関係が構築され、子ども同士の関係もよく、あいさつもよくなってきている。子どもを語る会を継続して、いじめ防止「小坂ピース宣言」を今後も効果的に活用していく。

- ・食育や体力づくり等の取組は良好である。メディアコントロール等に取り組んでいるが生活リズムには課題が残る。各機関と連携して根気強く新年度も取り組む。
- ・期末清掃活動の時間を現行よりも長く設定してじっくり取り組む。

【学校運営協議会からの助言等】

- ・全国給食甲子園特別賞(3位)は喜ばしい。小中給食委員が摘んだアカシアの花というのが良かった。温かくておいしい給食が児童生徒たちの活力につながっている。
- ・スキー部の大活躍がすばらしく町の話だ。一方、肥満傾向の子が多いようだ。運動をする子としない子の二極傾向があるようなので、課題解決の対策をとってほしい。

IV ふるさとに対する誇り・キャリア発達

☆ふるさと小坂が好き ☆夢の実現に向けての取組

自己評価：おおむね良好 外部評価：おおむね良好

【来年度の学校の改善策】

- ・小では小坂町を学習する取組が予定通り行われ、中ではSDGsの視点にたった町の活性化の発表会や学校祭発表も成功であった。小坂町に対する愛着が増したと思う。児童生徒のアイデアで実現できるものや町に提案できるものがあれば発信していきたい。
- ・小では夢掲示や中学生が作った職業資料も効果的であった。中ではK-キャリアの充実を図り、進路通信の定期的発行、教室廊下等の進路コーナーを充実させていく。

【学校運営協議会からの助言等】

- ・アンケートで小坂町が好きと答える子が多く、うれしい。将来の町を支えてほしい。
- ・社会科や総合、校外学習等で町のさまざまなことを学習してありがたい。系統立ったふるさと教育で小坂を愛する子どもたちが育っていると感じる。

V 組織・運営

☆小中一貫教育のよさ

自己評価：良好 外部評価：良好

【来年度の学校の改善策】

- ・学校経営6つの重点が意識されるよう、今後も職員たよりの事業掲載に明記していく。
- ・小坂町としての小中一貫教育の意義が全職員に周知されるよう、たより等で呼びかけて小中全職員一丸で緒事業に取り組み、児童生徒が良さを実感できるようにする。
- ・学校独自の取組の他、小坂町教委や小坂町部局の方針や教育施策（ICT機器活用や英語活動、新聞教育等）ともバランスをとって、一貫教育校の特色を打ち出していく。

【学校運営協議会からの助言等】

- (小中一貫教育のよさを十分に認めていただいた上で、話題がスポ少・部活動に及びました)
- ・部活動やスポ少活動とあわせて職員の働き方改革は進んでいるか。スポ少は指導者確保や活動時刻の遅さなどが課題だと思う。工夫が必要だ。
 - ・児童の体調を考慮した、学校活動とスポ少活動の両立・連絡調整が難しい。

VI 保護者・地域との連携

☆学校の情報発信 ☆地域の人たちによる活動支援 ☆地域活動への参加

自己評価：良好 外部評価：良好

【来年度の学校の改善策】

- ・学校報・学年報・小坂町広報・ホームページ・指導部だより等の定期発行・発信を継続する。
- ・地域学校共働本部事業の活性化を小坂町教委と連携して図っていく。
- ・小「クラブ活動」の全地域指導者に感謝している。新年度も引き続きご指導を仰ぎたい。
- ・少しずつPTA事業が復活してきた。来年度いっそうの活性化をともに図りたい。
- ・小坂高校がラストイヤーとなる。小坂町と連携して盛り上げに協力したい。

【学校運営協議会からの助言等】

- ・学校だよりを小坂町内にたくさん掲示してくれてありがたい。マリア園でも保護者が読んでいます。かつて中学生が授業等で来園してくれたが復活してほしい。
- ・前回の運営協議会で、教職員・町職員・地域ボランティア等による「熟議」を行って地域学校協働本部事業の活性化にもつながった。
- ・杉澤選手の祝い幕の通り、学校が地理的にも小坂町の中心地になっている。

今年度、2回実施(7・12月)させていただいたアンケートに回答してくださった保護者の皆様や、3回開催された学校運営協議会の委員の方々にあたためて感謝しております。

本校教育活動について、年度を通した評価を受け止めつつ、低い数値の項目などについては、さらに取組等を工夫して令和5年度を迎えたいと思います。お気付きの点などございましたら、いつでも遠慮なくお知らせいただけたら幸いです。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。